



ジャンプタイムス

宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

携帯 090-9573-1988

☎ 092-933-2784

Fax 092-933-2741

メール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局

～社教センターで沢山の事を学んだよ～ 宇美町ジュニアリーダーズスクールを開催

1月10日(土)～12日(月)にかけて、篠栗町の福岡県立社会教育総合センターにおいて、令和7年度宇美町スポーツ少年団ジュニアリーダーズスクールを開催しました。

宇美町スポーツ少年団では、リーダーの資質向上と、将来の指導者育成を目的に毎年1月の連休にジュニアリーダーズスクールを開催しています。

今回は、8単位団から50人が参加して、公認ジュニアリーダー資格の取得をめざして様々なプログラムにチャレンジしました。

宇美町スポーツ少年団リーダー会も、ジュニアリーダーズスクールを集大成の場と位置づけて、20人が参加し各プログラムの企画・運営をはじめ、一般団員のサポートを行い、大きく成長できたスクールになりました。



宇美駅前広場で電車に乗る際のマナーを確認



アクティブチャイルドプログラムで「大根抜き」



ストレッチ体操実技講習で正しく学ぼう！



野外炊飯に備えてKYT(危険予知トレーニング)



宇美町リーダー会から20人のリーダーが参加し、様々なプログラムの企画・運営に取り組みました



野外炊飯でカレーライスを作ったよ！全ての班で最高に美味しいカレーを作ることができました



ジュニアリーダーズスクールのメインイベントとして開催したキャンドルの集いはとても盛り上がったよ！



点火式でキャンドルの集いがいよいよスタート



ジンギスカンダンスで盛り上がりそう

未就学児や低学年の保護者の皆さん！ぜひ、お子さんと一緒にジャンプタイムスを見てください！

リーグ戦&お別れ大会ダブル優勝!! 宇美ジュニアーズ球団

今季4月～10月のリーグ戦と、11月3日・16日に行われたお別れ大会をともに制し、ジュニアーズが見事ダブル優勝を達成しました。

リーグ戦では6年生を中心に堅実な守備とつながる打線が光り、接戦をものにする勝負強さを発揮し、6勝0敗と全勝!!

続くお別れ大会、緊張感の漂うトーナメントで勝ち上がり、強豪チームに点差をつけ優勝!!見事県連大会へと進み、3位という素晴らしい功績を収めました。

今まで、あと少し・・・で勝てなかった試合もたくさんありました。何度も悔しさを味わいながら積み重ねてきた努力と成長が、最高の形で実を結びました。

エンジョイベースボールというスローガンを掲げ、走り抜けてきた2025年。

野球を全力で楽しむ事が勝利に繋がったと感じた1年でした。



西田治杯サッカー大会を開催 原田フットボールクラブ

11月2日、3日に宇美町総合スポーツ公園において、毎年恒例の原田フットボールクラブ主催、第23回西田治杯サッカー交流大会を盛大に開催しました。

故西田治監督の追悼大会であり、県内の12の友好チームと共に2日間楽しみました。

これも指導者、保護者、歴代の先輩方、宇美町関係者のご協力、感謝の気持ちでいっぱいです。

僕達はケガ等で出場できない仲間の分もと全力で闘いましたが結果5位となりました。大会を振り返って僕は主将として、自分のことだけでなくチームみんなとの声掛けや励ます行動がもっとできればよかったです。

現在、原田フットボールクラブは部員数が少ないですが頑張っていて活動しています。特に4年生以下の仲間を大大大募集中です。

サッカーが好きな子、友達をもっと作りたい子などいつでも体験練習に参加できます。一緒にチームとして頑張るみんなをお待ちしています。



宇美町スポーツ少年団が発足して31年！今後も青少年のスポーツ環境を良くするために頑張ろう！

宇美八幡宮奉納福岡県空手道大会を盛大に開催 至道会館空手道連盟

令和7年10月12日(日)に宇美中学校体育館で、「令和7年度宇美八幡宮仲秋祭奉納第3回至道会館空手道連盟福岡県空手道大会」が盛大に開催されました。

幼児から小学生・中学生・高校一般の部で、形・組手・古武道棒術の試合が行われ、各選手が気迫溢れる技を競い合いどの試合も目の離せないものでした。

練習の成果を発揮できた選手もいれば、緊張でうまくいかなかった選手などと様々だと思いますが、みんな良い経験ができ、今後の成長につながる大会になったと思います。

今後この大会が福岡県内でも有数の大会になれるよう至道会館空手道連盟みんなで頑張っていきたいと思います。



気合で寒さを吹き飛ばせ 至道会館空手道連盟合同納会を開催



12月20日(土)に令和7年度至道会館空手道連盟合同納会を約80名が参加し開催しました。

今回は宇美町立武道館が改修工事中の為、会場をし～ず・うみの2階大ホールに移し、またケーブルステーション福岡のテレビ撮影が入り、例年になく雰囲気の中の納会となりました。

開催前には、子どもたちもインタビューを受け緊張した表情を浮かべていましたが、いざ演武に入ると各ランク・支部別団体・個人演武では息の合った気合ある演武が披露できました。また指導者による模範演武も子ども達の刺激になりました。

子どもたち全員による板の試割では、それぞれの表情・心境・気質を覗き見ることができ、今後の指導の参考になる一面になりました。

納会の最後には年間表彰・演武優秀表彰・6年生表彰等を行い、今年最後の演武会を無事終わることができ、新年に向けての足掛かりになった納会になりました。



宇美町は日本でも有数の武道が盛んな町なんだよ！君も武道で心と体を鍛えよう

宇美八幡宮仲秋祭奉納剣道大会を開催 宇美剣友会少年剣道

渡邊 謙悟

10月13日スポーツの日に宇美八幡宮奉納少年剣道大会が実施されました。

私は、中学男子の宇美剣友会Aチームで参加しました。

この大会は、宇美剣友会主催の大会だったので絶対に優勝する気持ちで試合に臨みました。

1回戦は不戦勝で2回戦は大川少年剣友会と戦いました。準決勝は須恵中学校と戦って勝って決勝に進みました。

決勝では須恵剣友会に3対0で負けて惜しくも準優勝になりました。これで自分の課題がたくさん見つかったのでこれからの稽古でその課題を直して次の試合に臨みたいです。

宇美町の選手は、団体戦は中学男子が2位、個人戦では中学男子は1位から3位まで独占し、中学女子は2位、小学低学年は3位と健闘しました。



うみスタカップを開催 スタンダードズジュニア



12月13日・14日に、原の前野球場において、「うみSTAカップ決勝トーナメント」をお開催しました。

5月の予選から、それぞれのチームで積み重ねてきた練習や試合の1日1日は、半年後に見ると、大きな成長となっていました。

野球の上達もちろんですが、野球に取り組む気持ちに、1人1人が続けてきた力をとても感じる事ができた大会になりました。

今年も決勝最終日は筑前高校のマネージャーさんにアナウンスをしていただいたり、審判のナイスジャッジ！多くの方が一緒に過ごしていただきました。野球って最高！とあらためて感じた1日となりました。



第20回宇美町下級生ソフトボール大会を開催 明治バイソン

9月15日（祝）、28（日）に明治バイソン主催による「第20回宇美町下級生大会」が寺浦グラウンドにて開催されました。

この大会は、4年生以下の子ども達が主役となる大会で、普段は応援する立場の選手たちが、自分たちの力を思い切り発揮できる貴重な機会となりました。

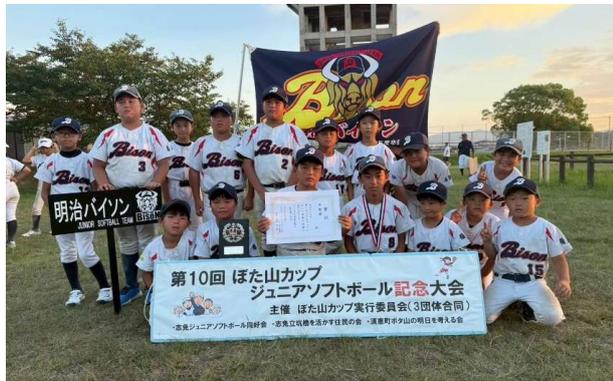
初日は急な大雨の影響で順延となりましたが、子供達は気持ちを切らさず、再試合となった28日も元気いっぱいグラウンドを駆け回りました。

どの試合も白熱した展開が続き、全力でプレーする姿にスタンドからは温かい声援が送られました。明治バイソンは惜しくも決勝進出を逃しましたが、最後まで諦めずに戦う姿勢が光りました。

結果は星ヶ丘ガッツさんが優勝、東ヶ丘ジュニアソフトボールさんが準優勝を飾りました。



ぼた山カップ争奪ソフトボール大会 明治バイソンが準優勝



8月24日にシーメイトで「ぼた山カップ争奪ジュニアソフトボール大会」が開催されました。

17チームが参加したなか、明治バイソンは準優勝に輝きました。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、最後まで粘り強いプレーを見せてくれました。

決勝戦では惜しくも勝利を逃しましたが、全員でつかんだ準優勝に笑顔があふれました。

福岡県剣道交流大会3位入賞 剣友会少年剣道



宇美剣友会 深澤 涼太

12月14日にかすやドームで「福岡県スポーツ少年団剣道交流大会」があり、僕は、中学生の部に出場しました。

個人戦では力を発揮することが出来ず、入賞することが出来ませんでした。団体戦では、一回戦・二回戦と順調に勝ち上がり、準決勝で福岡武徳会と対戦し、大将戦まで行きましたが、惜しくも敗れて、三位という結果に終わりました。

僕はこの試合で二本負けをしてしまいました。この結果から、僕はチームの状況をよく考えて試合をしようと反省し、次からはチームに貢献できるように頑張りたいと思います。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ！どんどんチャレンジしてみてネ！

第32回若杉少年野球連盟会長杯を開催 宇美ジャイアンツ

令和7年11月2日・3日・9日の3日間、県内外より49チームが参加し、第32回若杉少年野球連盟会長杯（村田修一杯）が原の前本球場および多目的グラウンドで開催されました。

宇美ジャイアンツは同連盟の西高宮リトルメッツさんと合同で出場し、貴重な経験を得ることができました。

大会運営にはOBの皆様をはじめ、多くの方々のご支援と温かい応援をいただき、心より感謝申し上げます。

宇美町スポーツ少年団並びに地域の皆様への感謝を忘れず、今後も若杉少年野球連盟の一員として、部活・スタッフ・父母会が力を合わせ、さらに成長していけるよう努力してまいります。

今後とも宇美ジャイアンツをよろしく願いいたします。



極チャンピオンカップを開催 実践武道空手飛凰会



令和7年12月28日に開催された「極チャンピオン決定戦 空手道大会」に、4歳～50歳まで総勢179名が闘志を燃やし熱い戦いを繰り広げました。

九州圏から広くエントリーがあり、宇美町の空手道場「飛凰会」からも3名出場し、1名入賞することができました。

連盟内の空手戦士達は、毎年この年末に開催される本大会に向けて、日頃の稽古の成果と成長を全力発揮できるよう日々頑張っています。

宇美町企業懇談会主催 UMI CUP U9サッカー大会



宇美ジュニアサッカークラブのメンバー

12月21日（日）、宇美町総合スポーツ公園において、UMI CUP-9サッカー大会が盛大に開催されました。

この大会は、宇美町との共働事業として宇美町企業懇談会が主催されました。

日頃試合数が少ない、小学3年生以下の大会を開催することで、宇美町のスポーツ環境や子育て環境の素晴らしさを実感していただき、移住・定住に結びつけたいとの想いで、宇美町企業懇談会が企画・運営されました。

宇美ジュニアサッカークラブの選手もしっかり頑張りました。

九州ブロックリーダー研究大会 宇美町リーダー会から2名を派遣

10月18日（土）19日（日）に、佐賀県の北山少年自然の家において、九州ブロックリーダー研究大会が開かれ、宇美町スポーツ少年団から会長の小西雄大君と、福岡県リーダー会長の坂本愛莉さんが参加しました。

1日目は「リーダー会員を増やすために何にどう取り組むのか」「ACPやレクリエーションを更に普及させるには」をテーマに、ディスカッションを行いました。

2日目は、ウォーキングサッカー体験と各グループ対抗でゲームを行いました。ウォーキングサッカーは、子どもから高齢者まで男女を問わず、一緒に楽しむことができる種目です。

みんな初体験でしたが、すぐになじんでとても楽しく盛り上がった体験会になりました。宇美町リーダー会長の小西君は、ウォーキングサッカーの交流ゲームでなんとMVPに輝き、サガン鳥栖のユニフォームをゲットしました。

ウォーキングサッカーは、ジュニアリーダースクールやシッパス活動に取り入れて、広めていきたいと思えます。



ウォーキングサッカーでMVPを獲得した小西会長

「絶対勝つぞ!!」東福岡旗争奪少年野球大会 宇美ジュニアーズ球団

10月19日・26日・11月1日の3日間、原の前スポーツ公園野球場において、軟式野球32チーム約740名が集まり、第45回東福岡旗争奪少年野球大会が盛大に開催されました。

キャプテン 竹下 俐人

6年生でキャプテンになって約半年、東福岡旗に向けてみんなと練習してきました。

日々きつい練習もあったけど、東福岡旗での優勝を目標に、一試合でも多く勝つぞ!という気持ちで、練習をこれまで以上に頑張ってきました。幸い練習はチームの仲間と声や励まし合って乗り越え、日々みんなと楽しくやってきました。

大会当日はとても緊張したけど、これまでの努力を全力で発揮できるよう集中しました。

緊張していたみんなに「楽しむしかないよ」と声掛けをし、円陣を組み「絶対勝つぞ!」と言いました。試合が始まって点を取らないと負けると思ったけど、みんなで協力して点を取りました。ピッチャーが打たれても「大丈夫!大丈夫!」と励まし合って楽しんで試合に勝ちました。

優勝することはできなかったけど、これまでの最高の仲間と練習や試合が全力で出来てよかったです。これからも大好きな野球を楽しみたいです。



円陣を組んで「絶対に勝つぞ!」と声を掛け合う宇美ジュニアーズ球団のメンバー



32チームが集まった開会式

宇美町スポーツ少年団から全国や世界で活躍する選手が次々できています

リーダーを育成し活用することで 団員を増やそう！ 宇美町初心者バドミントンクラブの取組

宇美町初心者バドミントンクラブは、平成26年度からスポーツ少年団に加盟した比較的新しい単位団ですが、宇美町リーダー会で会員数が一番多く、現在は00人がリーダー会員で、日ごろから一般団員のお世話や、ACP(アクティブチャイルドプログラム)の企画・運営を行っています。

加盟当初は、団員数も10数人程度でしたが、毎年ジュニアリーダーズスクールに多くの団員を派遣すると共に、指導者も全日程参加され、スクールで学んだことを単位団活動に活かしてきました。

特にACPを活動に取り入れたところ、いつも笑顔が溢れた明るい単位団に変わっていききました。

この様子が口伝で広がり、団員募集を行わなくても口伝で団員が増え続けています。

今回は、「初心者バドミントンクラブがなぜ団員が増え続けているのか？」その魅力を探ってみました。



小学校6年生のリーダーがACPのプログラムを考えて運営しています。

声が小さかったり、上手に運営できないこともあります。中学生リーダーがサポートや事後フォローを行っています。

毎週土曜日に60分のACP

キーポイントはジュニアリーダーズスクールで学んだACPの活用で、毎週土曜日に60分間行っています。

企画と運営は全てリーダーが行っています。低学年は飽き易いため、短い時間で多くのACPを取り入れるなど、同じ種目に偏らないように工夫しています。



みんな大好き「魚とり」



猫とネズミ

学んだ事を生かす環境づくりが大切



「ジュニアリーダーズスクールに多くの団員を派遣して、学んだ事を単位団で実践する環境を作ることが大切」と指導者の大石稔さんは話されています。

企業の皆さん！ ジャンプタイムスに広告を出しませんか

宇美町スポーツ少年団の機関紙「ジャンプタイムス」は、4月、9月、2月の年3回、毎回4800部印刷し、宇美町内全ての小・中学生と教職員、幼稚園や保育所の年中・年長児童の保護者に漏れなく配布しています。

また、宇美町スポーツ少年団の指導者や宇美町関係者にも配布しています。

令和8年度から、各種企業の広告を募集します。ジャンプタイムスの知名度は抜群です。多くの企業や店舗等に活用していただきたいです。

広告のサイズと金額

A4(1ページ)4万円

A5(1/2ページ)2万円

A6(1/4ページ)1万円

A7(1/8ページ)5千円

問い合わせはスポーツ少年団事務局まで 090-9573-1988

リーダー会の運営には宇美町社会福祉協議会 赤い羽根共同募金助成金を活用しています



寄付金を使って子ども達へサンタさんからプレゼント

赤い羽根共同募金は毎年10月1日～12月31日までの期間、全国で行われています。

宇美町では毎年西鉄ストア前などで街頭募金を行っています。また、町内の小中学校でも募金活動が行われ終業式の日には全校生徒の前で受取っています。



西鉄ストア前での街頭募金



ジュニアリーダースクールの参加者も続々入会して、宇美町リーダー会も7年度の目標の50人に到達しそうです。

いろんな活動に楽しく参加して、大きく成長して欲しいと願っています。

宇美町リーダー会では新規会員大募集中です。

定例会では、アクティブチャイルドプログラムや各種レクリエーションの運営法も学んでいます。

会員はシッパス活動交流会やジュニアリーダースクールの企画・運営を通して大きく成長します。

また、豊富な国際交流活動等をとおして、将来世界に羽ばたいていける“人財”の育成をめざして活動しています。

只今！新規会員大募集中
宇美町リーダー会

宇美町リーダー会の活動紹介

全国の仲間たちとの交流



九プロリーダー研究大会



全国スポ少大会in佐賀県

福岡県の各種交流事業をはじめ九州ブロックや全国の事業に多くのリーダーを派遣しています。

これらの経験が、中学・高校・社会人になってから生きてきます。

定例会の開催とレク研修

偶数月の日曜に定例会を行っています。定例会では事業の打ち合わせや企画を行います。



10月と12月はジュニアリーダースクールのレクリエーション実習やキャンドルのつどいで



踊るダンスの練習を行いました。

参加者にジュニアリーダースクールを楽しんでもらおうと練習します。

Jr.リーダースクールの企画運営



ジュニアリーダースクールでは、ACPやレクリエーション実習、キャンドルのつどいなどの企画・運営を行うとともに、班付リーダーとして各班の団員を取りまとめ引っ張っていきます。

ジュニアリーダー資格の取得だけでなく、リーダー会活動の集大成の場として活用しています。

国際交流は楽しいよ



リーダー会では、国際感覚豊かなリーダーの育成を目指しています。

「日独スポーツ少年団同時交流」や「うみだすこ日韓青少年交流事業」「日中青少年少年スポーツ交流事業」では、リーダー会員との交流を育んでいます。

派遣も積極的に行っており、令和7年度はリーダー3人をドイツに派遣しました。

リーダー会への入会方法

公式ホームページのリーダー会の活動紹介ページに添付しているリーダー会推薦書兼申込書をダウンロードして、必要事項を記載の上、各単位団の代表指導者にサインをしてもらい、宇美町スポーツ少年団事務局に提出してください。



ホームページ

リーダー会に入ると海外や多くの国内交流に参加するチャンスが増えるよ！

スポーツ少年団の活動現場から 全てのハラスメントを根絶しましょう

宇美町スポーツ少年団では、創立30周年記念式典において「スポーツハラスメント根絶宣言」を行いました。

勝利至上主義が蔓延してくると、指導者はどうしても厳しい口調になってしまいます。

スポーツ活動は、楽しくなければ続けることはできません。各単位団（クラブ）で、勝利至上主義から脱却し、スポーツハラスメント根絶宣言を今一度ご確認いただいて、団員・指導者・育成母集団の皆さんみんなの笑顔が輝く単位団をつくっていきましょう。



宇美町スポーツ少年団スポーツハラスメント根絶宣言

- 一、宇美町スポーツ少年団から暴力、暴言、ハラスメントなどの不適切行為を排除し、だれもが安全・安心にスポーツを楽しめる社会の実現に取り組みます。
- 一、宇美町スポーツ少年団では公認スポーツ指導者を増やし、スポーツ少年団登録者による「スポハラ」を根絶します。
- 一、指導者や保護者などの関係者が、選手を支え、ともに成長するプレーヤーズセンタードの考えを大切にしながら、「スポハラ」のない宇美町スポーツ少年団を実現します。
- 一、指導者と児童生徒が相互に、笑顔溢れる安全で安心なスポーツ・文化活動が行える宇美町スポーツ少年団を目指します。

お祭りに参加して地域の担い手を育てよう 明治バイソンと原田WINGSが地域の秋祭りに参加



ヨーヨー釣りやストラックアウトで明治バイソンが出展

宇美町スポーツ少年団では、単位団が地域のお祭りなどのイベントに参加する事を推奨しています。

10月11日(土)に原田WINGSが地元の原田下自治会秋祭りにバザーで出店しました。

また、11月18日(土)に明治バイソンが、明治町自治会秋祭りにヨーヨー釣りやストラックアウトで出店し、秋祭りを盛り上げてくれました。

地域のイベントにバザー出展することで

バザーで出展した原田WINGS

多くの子ども達がお祭りに参加してくれて祭りの盛り上がりにも貢献できます。

また、単位団の資金活動としても大変有効ですが、なによりも「各単位団が、地域から愛され、信頼される単位団になること」や「団員たちが将来地域の担い手に育ててくれること」が期待できます。

育成母集団の皆さんもしっかり協力してください、双方の秋祭りは、とても賑わっていました。

地域から愛され信頼される単位団を目指して日々の活動に取り組んでいます

東京2025デフリンピックサッカー競技 松元卓巳さんが銀メダル獲得

2025年11月15日～26日の12日間、聴覚障がい者の世界大会「東京2025デフリンピック」が日本で初めて開催されました。

宇美町スポーツ少年団出身で、宇美町在住の松元卓巳さんが、サッカー競技のキャプテンとして、また日本選手団の旗手として出場され、見事銀メダルを獲得されました。

11月25日(火)の決勝戦開催時には、うみ・みらい館2階の多目的ホールで、パブリックビューイングが行われ、約100人の方々が応援に駆け付け、熱い声援を送りました。

また、12月25日(木)には、同じくうみ・みらい館で「報告会・祝賀会」が開かれ、スポーツ少年団の多くの団員がお祝いに駆けつけてくれました。



報告会・祝賀会の様子



決勝戦はパブリックビューイングで応援



宇美町から世界へ!

フットサル
日本代表キャプテン

松元卓巳選手

宇美町民表彰を受賞 工藤光美前本部長



11月4日(火)に宇美町民表彰の表彰式が行われ、前本部長の工藤光美さんが受賞されました。

工藤前本部長は、平成7年度のスポーツ少年団設立準備委員会委員を経て、平成7年度から初代事務局長として8年間、平成15年度から副本部長として16年間従事され、平成30年度からは、本部長に就任され宇美町スポーツ少年団の発展に寄与されました。

また、宇美ジュニアーズ球団や宇美スターズ球団の発足にも携わるなど、宇美町の青少年健全育成に果たされた功績は大変大きく、今後ますますのご活躍が期待されています。

指導者の横顔



原田バンビーズ
長浜萌々香さん

長浜萌々香(ももか)さんは、小学4年生から原田バンビーズでバスケットボールを始め、宇美南中学校、福岡高校でプレイし、大学時代から、原田バンビーズのコーチに就任されました。

高校入学時には、女子バスケットボール部がなかったのですが、仲間を集めて女子バスケットボール部を立上げるなど、パイタリティに溢れています。

宇美町スポーツ協会のバスケットボール部にも所属し、糟屋郡民スポーツ大会に選手として出場するなど、自らバスケットボールを楽しむことをモットーにされています。

昨年4月から教育委員会社会教育課でスポーツ文化振興係として、町民の皆さんが活動しやすいようご尽力されており、自分がやりたかった仕事に就けて、やりがいを感じているそうです。

指導者になったきっかけは、大学時代がコロナ禍でクラブ活動がほとんど行えない状況になり、それならば、お世話になった原田バンビーズの指導者になって、可愛い後輩たちの指導に携わる道を選ばれました。

団員には、とにかくバスケを永く続けて欲しい。そのために、こどもたちがバスケを大好きになってくれる環境を作りたいと語られました。

すてきな単位団 原田バンビーズ

保護者の皆さんが感じる 原田バンビーズのすてきなところ

- *会費が安く、姉妹で習わせやすい
- *試合が少ないので、親の送迎の負担も少なく、他の習い事の掛け持ちもできる
- *とにかく団員みんなが仲良し
- *保護者の仲もとってもいいですよ
- *監督やコーチが、とっても優しく指導してくれる
- *怒られないから伸び伸びとバスケットを楽しむことができる
- *楽しいイベントが沢山ある
- *仲間への思いやりの気持ちが育つ
- *バスケットを永く続けられるよう基礎をしっかり指導してくれる



楽しいイベント盛りだくさん

原田バンビーズでは、お楽しみ会やクリスマス会、筑紫野市の竜岩自然の家で開催するキャンプなど、楽しいイベント盛りだくさんです。

また、プロバスケットボールチームのライジング福岡の試合観戦も楽しみの一つです。

竜岩自然の家でのキャンプでは、みんながバーベキューを楽しみにしています。

また、宇美町スポーツ少年団事業のシッパス活動交流会や、ジュニアリーダースクールにも積極的に参加しています。

**Instagramも
見てくださいね♡**



原田バンビーズのInstagramでは元気に活動する団員の様子を投稿しています。沢山のフォローをお待ちしています。♡



原田バンビーズは、今年で創部21年を迎えた、ミニバスケットボールの単位団です。

団員対象者は小学生の女子で、原田小学校体育館で活動しています。

中学、高校生になっても、永くバスケットボールを続けてもらいたい。そのためにも、「とにかくバスケットボールを楽しむ！」をモットーに活動しています。

ぜひ、体験に来てくださいネ！

新チームは私たちが引っ張るよ



来年度チームを引っ張っていく、5年生の仲良しトリオです。

左から坂口真理さん（環境リーダー）、石井椋羽さん（声出しリーダー）、庭木友莉菜さん（練習リーダー）で、3人とも宇美町スポーツ少年団ジュニアリーダースクールで、ジュニアリーダーの公認資格を取得してきました。

体験に来てくれた子には、私たちが優しくバスケットを教えてあげるよ！いっしょにバスケットを楽しもう！

練習日・会場・部費

練習日:水・木(17:00~20:00)

土(16:00~19:00)

会場:原田小学校体育館

部費:月額1,500円~2,000円

対象者:小学生の女子

問合せ:庭木梨沙 Tel090-7447-1093

原田小学校の体育館で楽しく元気に活動しています。

いつでも無料で体験できますよ！

お気軽にお問い合わせください。

宇美町スポーツ少年団にはすてきな単位団(クラブ)がたくさんあるよ！まずは体験に行ってみよう！